

# アートはサイエンスってどういうこと？

現代アートは科学の力によるところが大きい  
 という意味の美術展の名前だよ

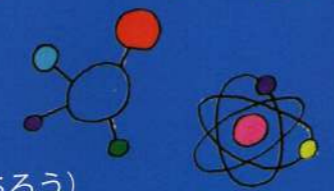
# アートはサイエンス II 展

アート × サイエンス = 多様な表現



河口洋一郎 (かわぐちよういちろう)

はじめましてエギーですー  
 こちら、河口先生の創り出したキャラクター  
 《エギー》だ。宇宙の旅へ出たら、どんな仲間  
 に出会えるだろうか。今から5億年後の地球は  
 滅亡しているだろうか。  
 でも、5億年前に生きていた海洋生物は今も形をかえ、  
 巻貝やくらげや魚として生きている。それを考えると地球は  
 消えてなくなっても、姿を変えた生き物たちが、環境に順応して  
 どこかに生息しているかもしれない！



マイク・タイカ 一万華鏡のような絵ー  
 この絵はコンピューターの  
 自動プログラム「ディープドリーム」で描いた絵画  
 《カーボニフェラス・ファンタジー》。ヒトの  
 脳神経と同じしくみを持つ人工ニューラルネットワークという  
 コンピュータプログラムがあるんだ。  
 それに大量の画像を見せること  
 で奇妙だが夢のような世界を  
 描いているよ。なんの  
 動物にも見えるかな。



Mike Tyka 《Carboniferous Fantasy》2016



どうなって  
 いるんだろう？

鏝嘔 (あいおう)  
 一円筒形のまわるオブジェー  
 この大きな作品はギリシア神話の  
 多頭蛇を意味する《ハイドラ》という。  
 周辺に取り付けられた6つの円柱は  
 電球の熱で回る灯籠になっているよ。  
 作品本体のアルミの表面にやすりで  
 つけられた、蛇が絡まりあうような線の  
 模様、光を複雑に反射させている。  
 私たちは日常とは異なる幻想的な空間へ  
 つい引きこまれてしまうね。



Ay-O 《hydra》1960-1961

どんなさくひんが  
 あるか、みてみよう！



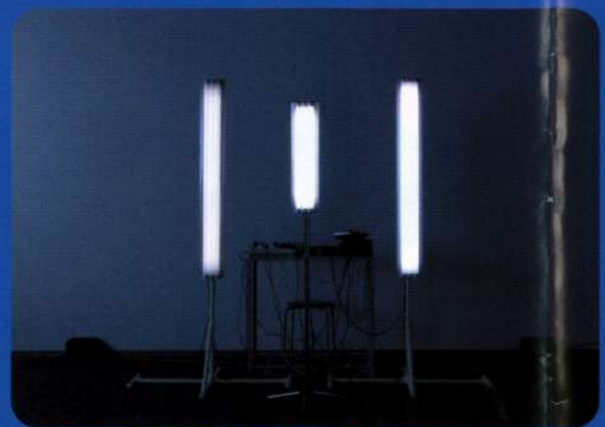
daisy\* (デージー) 《麴町勝覧》(こうじまちしょうらん)

江戸のまちへタイムスリッパー  
 こちらは江戸時代の東京・麴町を  
 3D空間に再現した作品だ。  
 よく見てみると人が動いているよ。  
 町民たちはそれぞれどこからともな  
 くやってきて、どこかへ向かって  
 去っていく。ここにいる人々はぶつ  
 かるとお辞儀をしたり、あいさつを  
 したりよけたりして、一人ひとり  
 人格を持っているみたいだ。  
 あたかも本当の江戸の町をタイムス  
 リップして覗きこんだみたいだね。



daisy\* 《Kojimachi Shoran》

伊藤篤宏 (いとうあつひろ)  
 ーランプなの、楽器なの？ー  
 左の作品は《オプトロン》という、  
 よく日常に見る蛍光灯を3本束ねた照明装置だ。  
 しかし、これは部屋を明るくするためのものではなく、照明が  
 点滅すると同時に、蛍光灯のつく音が  
 響きわたるしくみになっているんだ。普段使っている電化製品を  
 音響装置につなぎ、わたしたちに不思議な空間を体験させて  
 くれるよ。



Atsuhiko Ito 《OPTRON (stand type)》2003



Harold Cohen 《Untitled, Athletes Series》1986

ハロルド・コーエン  
 ー絵を描くロボット？ー  
 この絵はハロルド・コーエンというイギリスの画家の作った  
 自動描画マシン「アーロン」によって描かれているよ。

「初めて世界を見たものが描いたようなイメージ」だと  
 生みの親のコーエンも驚いたんだって。  
 左の絵は線(ドローイング)を「アーロン」が、  
 色をコーエンが担当しているよ。

エ？ロボットが描いたの？

□ ボットってなあに？

科学の力で生まれた現代人を支える機械のことだよ。  
 最近では人間の能力を超えるAIも多く活躍しているね。

